



成田市議会議員

鳥海なおき 市政報告

令和2年1月

～強いまち誇れるまちの実現を目指して～



地域の皆様の声が市政に反映されるために

皆様におかれましては、令和2年となる初春を穏やかに迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年、成田市はもとより全国各地で大きな自然災害が相次ぎました。被災者の皆様が一日でも早く、心安らぐ生活を取り戻せるよう市の被災者支援を推進することと、県や国との連携による復興支援も積極的に行われるよう政治活動を進めてまいります。

平成31年4月の成田市議会選挙にて2期目の当選をさせていただきました。1期目においては新人議員にて【新風成田】の議会会派を結成して政治活動をしてきましたが、2期目においては、【政友クラブ】へ移動しました。

1期4年間、年4回開催した全ての定例会において一般質問を行い、2期目においても継続して毎定例会、市長へ地域の皆様の声を形にして質問、提案しております。

引き続き市民の代表としての立場を忘れずに、強いまち誇れるまちの実現を目指し、市内全域、一人一人の声を拝聴し市民に対する行政サービスの向上のための政策提言も含めて積極的に行ってまいります。

◆ 鳥海なおき成田市議会定例会 主な一般質問内容 ◆

令和元年6月定例会

学校教育に農業体験学習を!!

問 全国でも有数な農業産出をしている成田市として、児童生徒が農業事業者を尊敬し農業に従事したいと思える教育こそが、成田市の農業の持続可能に寄与し、さらに農業事業者の誇りにもつながると思うが、農業に対する関心・意欲を高められるような教育について、どのような取り組みをしているのか。

答 農業に対する関心・意欲を高められるような教育として、地域のブランド農作物に触れることで、農業に関心を持ち、学習意欲を高めるとともに、地域に根差した教育を推進している。

農業事業者の声
市政に届けます!



平成31年4月
鳥海 田植え手伝い

- ◆ゼロ市債活用による工事平準化効果の検証
- ◆認可地縁団体制度の認知度は
- ◆成田市農業の展望は

令和元年9月定例会

1. キャッシュレス決済に対するポイント還元制度について

- 本市のキャッシュレス決済普及やインバウンド政策地域活性化の起爆剤としての、本市独自の電子通貨創設の提案をしました！

キャッシュレス決済知らないと損する？！
市民への啓発を提言

日本はキャッシュレス後進国？！

世界のキャッシュレス比率（電子マネーを除く）		
	2007年	2016年
韓国	61.8%	96.4%
イギリス	37.9%	68.7%
シンガポール	43.5%	58.8%
アメリカ	33.7%	46.0%
フランス	29.1%	40.0%
インド	18.3%	35.1%
日本	13.6%	19.8%
中国（※）	約40%（2010年）→ 約60%（2015年）	

※「Better Than Cash Alliance」より参考値として記載

出典：経済産業省「キャッシュレス化推進に向けた国内外の現状認識」

2. 成田市立東小学校跡地利用について

- 跡地利用としてのパークゴルフ場設備概要の確認と36ホール・パークゴルフ場早期に完工するように要望しました。



久住パークゴルフ場

令和元年12月定例会

本市の基幹産業である農業者が甚大な被害を受けたことによる、農業者への今後の支援対策について質問を行いました。

今後、また同じような台風若しくはそれ以上の勢力をもった台風等が来ることが、当たり前になってくる可能性があり、そのような大規模な台風、低気圧、大震災等が起きた場合、災害を最小限に抑え、災害に対する体制づくりが急務であると思います。

本市の災害に対する体制をバージョンアップするための重要なファクターを3点とりあげました。

1. 災害対策本部の運用と、本市の全職員の災害に対する危機管理意識とそれに対する行動について
2. 災害対策本部 常設化の必要性の提案
3. 防災システム採用の提案

【経済環境常任委員会：所管事務調査】

【成田市のごみ減量化対策】

プラマークの収集が来年度変更予定



(経済環境常任委員会委員長：鳥海直樹)

3. 成田湯川駅周辺地区の環境について

- 市道松崎塙下湯川線工事の進捗と早期着工及び松崎周辺道路整備を早めに行うよう要望しました。



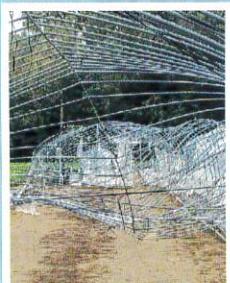
鳥海なおきの一般質問は毎議会、市民及び市内事業者皆様からの意見を採用しております

紙面の都合上概要のみ掲載します。詳細は議会だより、議会録画中継、成田市議会会議録をご覧ください。http://www.city.narita.chiba.jp/gikai/

令和元年9月・10月の台風、大雨災害に対する本市の取り組み (令和元年12月20日現在)



令和元年12月議会にて
追加議案として



農業者の皆様

強い農業・担い手づくり総合支援事業では、被災した農業用ハウスなどの再建、修繕及び撤去に係る経費を補助の対象とし、農業者の負担が1割以下となるよう、国・県・市で補助を実施します。

今般追加の補正である、災害廃棄物処理事業では、農業者が市で設定した集積所に、被災した廃プラスチック類を持込み、その処分を市が事業主体となり実施することで、農業者の費用負担は発生しません。

【問い合わせ先：成田市農政課】

災害等廃棄物処理事業
52,327千円の増額補正予算を採決

お住まいが被災された皆様

被災した家屋の解体は、原則として所有者の責任において処理されるべきものですが、本年9月に発生した台風15号、19号及び10月25日の大雨による被害が甚大であるため、二次災害の防止、被災者の生活再建支援、生活環境保全上の支障が生じないよう、迅速な復旧を図るため国の特別措置として公費解体をするものです。

事業の対象者につきましては、個人又は中小企業者が所有する家屋であり、り災証明書で災種別が住家であって全壊または、半壊の判定を受けたものになります。

【問い合わせ先：成田市クリーン推進課】

台風15号・19号・10/25の大雨で住まいが被災した方へ 支援制度の御案内

り災証明により半壊・一部損壊などに判定された住宅を修繕する場合、災害救助法の応急修理や住宅修繕緊急支援事業の支援を受けることができます。

補助金額

最大50万円

損害割合 (半壊以上は、最大59.5万円)

大

申込期間

11/18(月)～

損害割合

小

A. 応急修理の対象となる場合 (損害割合10%以上)

○対象工事

日常生活に最低限必要な部分の工事
例)被災した住宅の屋根や外壁等

○支援額

半壊以上:工事費の100% (最大59.5万円)
一部損壊:工事費の100%
(最大30万円+※上乗せ制度あり)

例)一部損壊で工事費が250万円の場合
 $30\text{万円} + (250 - 150) \times 20\% = 50\text{万円}$

B. 住宅修繕緊急支援事業 (損害割合10%未満)

○対象工事 (※工事費5万円以上)

日常生活に最低限必要な部分の工事
例)被災した住宅の屋根や外壁等

○支援額

工事費の20% (最大50万円)
※応急修理工事費の150万円を超える部分の20% (最大20万円)を上乗せ
例)工事費が200万円の場合
 $200\text{万円} \times 20\% = 40\text{万円}$

事前相談・申請窓口：成田市役所1階保険年金課前 特設フース

※概要、手続きの流れ、申請書類、修理業者などについて相談できます。

問い合わせ先：成田市土木部建築住宅課

TEL : 0476-20-1564 / FAX : 0476-24-4354

補助の対象が拡大しました!!



補助対象と補助内容は複雑です。
成田市役所各担当課へ
ご連絡ください。

地域の声が反映されています

ゴミステーション改善

カラス被害のゴミステーション



地域からの声による 安全設備設置



市政報告会

(令和元年度は8回開催)



少人数でも
お声かけください!
(成田市内全域どこへでも)
みなさまのご意見を
市政に反映します!

鳥海直樹プロフィール

■学歴 市立習志野高等学校 普通科卒業 吹奏楽部 部長
亞細亞大学法学部法律学科 卒業
英國国立ウェーランド大学経営大学院(MBA) 卒業

■職歴 中央信用金庫(現東京東信用金庫)
(株)ジェイ・エス・ピーサービス 代表取締役(現顧問)

■経歴 昭和46年4月20日生まれ
成田市立玉造小学校PTA元会長
成田市立玉造中学校PTA元会長
(一社)成田青年会議所 特別会員
成田商工会議所 会員
(一社)成田法人会 会員
(一社)成田市観光協会 会員
千葉県中小企業家同友会 会員
成田コスモリタンロータリークラブ 会員
玉造地区青少年健全育成協議会 副会長
成田市玉造2丁目自治会 会長
F C ポレイロ成田 副代表
成田市中学生文化活動活性化事業：外部指導者(吹奏楽)

■市議会会派 政友クラブ

■市議会所属委員会 経済環境常任委員会：委員長
空港対策特別委員会